

# サービス残業をなくすための残業日誌運動をはじめましょう!

## 労働時間の自己管理表

(氏名 )

( 年 月 分 )

日	会社滞在時間				実働時間 (昼食時間除く)		定時間外 実働時間 [時間]	残業申告 時間 [時間]	サービス 残業時間 [時間]	特記事項
	始業時刻 (0~24時)		帰社時刻 (0~24時)		[分]	[時間]				
	[時]	[分]	[時]	[分]						
記載例	8	30	22	45	810	13.50	5.75	2.00	3.75	定時実働時間 7.5Hrs
16										
17										
18										
19										
20										
21										
22										
23										
24										
25										
26										
27										
28										
29										
30										
31										
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
合計										

### 【大きな力になります】

5月9日付の「朝日新聞」に「サービス残業・記録つけてわが身守れ」の投稿が載っていましたが、解雇事件で撤回はできなかったが、過去の長い間のサービス残業の違法性を指摘して解決金を大幅に引き上げたとか、記録をつけていたので過去2年間の残業代を支払わせたことなどが述べられています。

「電通・過労死自殺裁判」では、会社には残業記録がなかったが、そのビルを管理していた警備会社の記録が決定的な証拠となって遺族である原告の勝訴となったのです。自分の残業記録だけでなく、同僚の労働者と相互に記録しあうことは、残業代を請求するときにも、また、万が一、労働災害や過労でたおれた場合にも、会社の責任を立証するうえで大きな証拠になります。